

Basic information

法人設立年月日	2009年9月1日
指定年月日	2023年7月26日
資本金等	—
株主・構成団体等 （出資割合）	NPO法人のため株主等はない （出資割合）
職員数	5名（うち正社員3名）

■ 法人の紹介

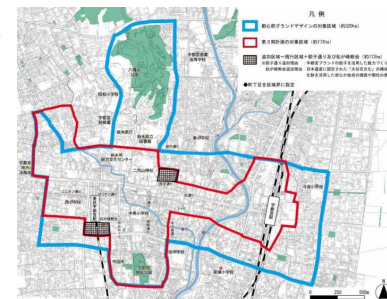
公共の持つ信頼性や民間の持つ経営力とネットワークを併せ持つ公共と民間が一体となったまちづくりの中核組織として、魅力ある中心市街地の形成を図るという設立趣旨を踏まえ、まちなかの賑わいと魅力の創出に向けて活動を行っています。

■ 官民連携による事業推進体制

事業実施にあたって、行政や商工会議所、大学など各種団体との協議調整の場を設定しています。市からは後方支援（制度活用助言、使用料減免等）を受けています。

■ 活動エリア（約173ha）

中心市街地の釜川周辺及びオリオン通り周辺を中心とした約173haを主な活動エリアとしています。



Project

1 オープンカフェ事業

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■ 道路占用許可特例の活用

道路占用許可の特例によりオリオン通り（道路）に誰でも気軽に使えるテーブルやイス、パラスールを設置して、中心市街地での人の交流や憩いの場を創出しています。



2 大谷石蔵活用事業

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■ 大谷石蔵を店舗として活用

日本遺産「大谷石文化」の構成文化財となっている大谷石蔵をリノベーションして、民間業者に賃貸し、地産地消のレストランとして活用しています。



Hot topic

■ 移動しやすいまちなかづくりを目指しています！

2022年12月から市で電動アシスト自転車・電動キックボードの実証実験がスタートし、今年8月にL R Tが開業するなど、まちなか移動の利便性・回遊性向上を図るため、市と連携したP Rや利用促進のモニター事業などに取り組んでいます。



Tool

活用している各種まちづくり制度

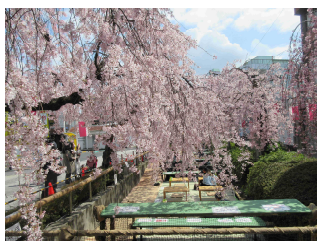
制度の種類	活用	締結・活用時期
①都市再生整備計画の提案		
②道路占用許可特例制度の活用	✓	2017年4月29日
③都市公園の占用許可特例制度の活用		
④都市利便増進協定の締結		
⑤都市再生（整備）歩行者経路協定の締結		
⑥低未利用土地利用促進協定の締結		
⑦公園施設設置管理協定の締結		

3 かまがわ川床桜まつり事業

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■ 釜川でのお花見・憩いの場の提供

市民や来街者に満開のしだれ桜を満喫できるよう、中心部を流れる釜川に川床を設置し、無料開放することで、市民の憩いの場の創出と街なかの賑わいづくりを行っています。



4 イルミネーション事業

（収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地）

■ 光輝く中心市街地を演出

街なかの歴史あるスポットや各商店街などを色とりどりの光で幻想的に彩ることで、市民の郷土愛の醸成や中心市街地の夜の賑わいを創出しています。



<https://www.machidukuri.org>